

## 団体・組織の概要

※太枠内、必須事項。その他は、該当する項目を記載してください。

<b>団体/会社名</b>	特定非営利活動法人 環境生物工学研究所		
<b>代表者</b>	原口義信	<b>担当者</b>	原口義信
<b>所在地</b>	〒 359-1145 埼玉県所沢市山口 2 8 4 0 - 3 TEL:04-2922-6860 FAX:04-2922-6860 E-mail:kankyouseibutsu@msn.com		
<b>設立の経緯 ／沿革</b>	平成11年クリーンサイエンスプロジェクトを開設 平成12年環境問題を目的としてBio研究に特化 平成 13 年特定非営利活動法人認可		
<b>団体の目的 ／事業概要</b>	多様性生物の共生社会を目指すため独自の開発をもって技術を一般社会に提供しモニターを実施することで認識とコミュニケーションを図り社会に貢献すること。 ・多様性生物のゲノム解析とバイオセーフターレベル行い機能性や領域等の性状を把握し工学的、物理的な偶力等の負荷を低減した装置を開発すること。 ・製品の耐久性の確認と能力や第三者の意見を充実した装置に仕上げること。		
<b>活動・事業実績 (企業の場合は 環境に関する 実績を記入)</b>	<p>事例</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>住民説明を来ない、本年 7 月 8 日に設置生ゴミが無くなり、また何時でも生ゴミを 24 時間投入できるメリットと様々な相乗効果を定例会議を通じて説明を行っている。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">  <div style="width: 40%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京都府中市の恵仁会病院、6 回厨房質に設置、レンタルを行っている。 バケツ 90L 用約半分×7 杯/日量排出されている。</li> </ul> </div> </div>		
<b>ホームページ</b>	<a href="http://www.saitamaken-npo.net/_db/060804103743html">http://www.saitamaken-npo.net/_db/060804103743html</a> <a href="http://www.npo.lsnet.ne.jp/kankyouseibutsu/blog-2">http://www.npo.lsnet.ne.jp/kankyouseibutsu/blog-2</a>		
<b>設立年月</b>	2001 年 7 月 * 認証年月日 (法人団体のみ) 2001 年 10 月 18 日		
<b>資本金/基本財産 (企業・財団)</b>	代表者の自己資金円	<b>活動事業費/ 売上高 (H17)</b>	0 円
<b>組 織</b>	スタッフ/職員数 10 名 (内 専従 2 名) 非個人会員 120 名 ； 非法人会員 15 社 ； その他会員 (賛助会員等) 2 名		

政策のテーマ

まるとシティ環境整備実践活動

- 政策の分野
  - ・ 環境パートナーシップ
  - ・ 環境問題の解決に向けた市民と行政の協働手法
- 政策の手段お歳暮
  - ・ 施設等整備
  - ・ エコタウン基盤整備

団体名：特定非営利活動法人環境生物工学研究所

担当者名：原口義信

■ キーワード	エコタウン	市民参加	行政の取り組み	ごみ収集所の利用	レンタル	財政削減
---------	-------	------	---------	----------	------	------

① 政策の目的

一般家庭から排出される生ゴミはゴミ集積所に集められるが、その場所に生ゴミのみを処理する装置を設置する事で収集車の削減が見込め、何時でも生ゴミを投入できる事から衛生的で利用価値が高い、また少子高齢化に向けた対策の一環でもあり、その他の相乗効果が見込める。

② 背景および現状の問題点

- ・ ゴミ集積所に生ゴミを設置する事で何時でも24時間生ゴミを投入する事が出来利便性である。
- ・ 問題点として
  - 1) 地方自治体は財政難から高額な処理機を買い求める事が難しい、その方法として車同様の手法で、レンタルという方法が最良と考える。
  - 2) 住民に納得の行く説明や必要性を周知するために講演講義を重ね、またモニターを地区毎に設置し住民による検証が必要である。
  - 3) 最大の課題は、レンタルを行う際、必要な資金調達が問題である。

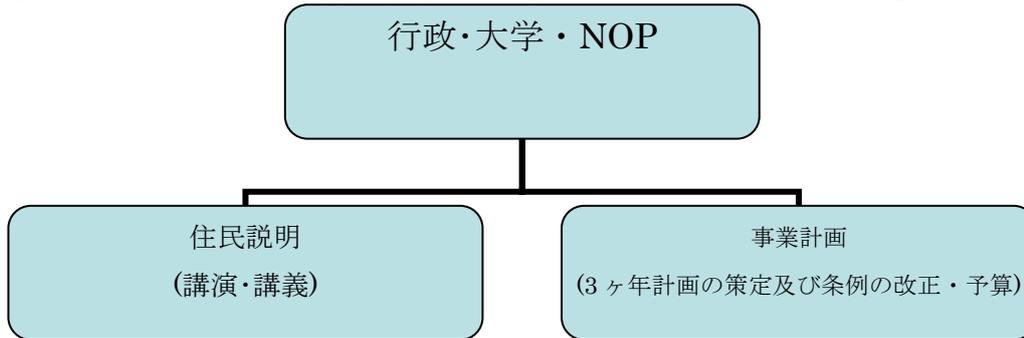
③ 政策の概要

事例

現在、某市で地区のゴミ集積場に生ゴミ処理機を設置しているが、某市の参加の下、設置に至る前には地区の組長に説明を行い、過去5年前に納入した現場を見学し納得していただいた上、地域住民に常会を呼びかけ公民館で説明会を開催し設置することが出来た。

- ・ この呼び掛けには某市が中心となり常会を行うことが出来た。
- ・ 生ゴミ処理機の特徴は
  - 1) 残渣取出しが無い。
  - 2) 悪臭が無い。
  - 3) 生ゴミを投入するだけで不要な操作がいらぬ。
 等の特徴があることから3ヶ月を経て問題が無いことから今後の取り組みとして以下の通りとなった。
- ・ 産官学を10月に立ち上げ定例会を開催している。
- ・ 本装置は全てレンタルで実施する。
- ・ 来年度には、専門部署である環境部を立ち上げる。
- ・ 3ヶ月までにモニター約10ヶ所、設置する  
(このモニターは当団体NPOが無償で行う)
- ・ 区長、組長、関係する住職等の住民への説明を開催する。
- ・ 某市の独自の認定業務を立ち上げる。
- ・ 3ヶ年計画を策定する。  
以上の方法で進んでいる。

④ 政策の実施方法と全体の仕組み（必要に応じてフローチャートを用いてください）



行政の取り組み

- 1) 3ヶ年計画の策定
- 2) 条例の改正
- 3) 概算の予算書作成
- 4) 処理費用の作成
- 5) 第三者外部で法務系と環境系専門家の参加に掛かる概算要求

大学の取り組み

- 1) 住民への講演講義の開催
- 2) 車両・人件費・化石燃料等の現状の費用の検索
- 3) 現状とレンタルの比較表作成
- 4) 相乗効果の作成

NPOの役割

- 1) 無償モニターの提供と取り付け
- 2) 住民説明会の参加と説明
- 3) 装置に掛かる無償の費用の開示と報告
- 4) 地元産業の育成と教育
  - ・ 精密板金への技術の提供
  - ・ 制御ソフトへの技術とラダー図の開示とモードシステムの動作の仕組みの指導
  - ・ 上下水道及び電気設備の接続方法の取り説
  - ・ 地元メンテナンス業者の選定と指導

⑤ 政策の実施主体（提携・協力主体があればお書きください）

- ・ 〒370-2392  
群馬県富岡市富丘460番地1  
群馬県富岡市役所  
群馬県富岡市総務部市長公室  
課長補佐 石田明久  
TEL:0274-62-1551(内線1207) FAX:0274-62-0357
- ・ 〒群馬県桐生市天神町1-5-1  
群馬大学 副工学部長  
群馬大学 大学院工学研究科 教授  
理学博士 板橋英之
- ・ その他組長(地域住民)

## ⑥ 政策の実施により期待される効果（具体的にお書きください）

ゴミ集積所に生ゴミ処理機を設置することで以下のメリットと相乗効果が見込める。

メリット

何時でも24時間生ゴミを投入することが出来、衛生的で環境問題の懸案である炭酸ガスの削減や現予算内で納入することが見込める。

相乗効果

- 1) 一括レンタルである事からメンテナンス、その他の費用の補償を必要としない。
- 2) 現在の掛かる費用から予算が半減できる。
- 3) 収集運搬の回数週/2回が、月/2回(生ゴミ以外の燃やせるゴミの収集)に削減できる。
- 4) 収集車や焼却に使用する鉱物油の削減が見込める。
- 5) 人件費の削減が見込める。
- 6) 近隣のコミュニケーションが見込める。
- 7) 住民のゴミに対する認識が見込める。
- 8) 生ゴミが無くなる事で分別作業が簡素化できる。
- 9) 焼却炉の耐久性の延命が見込める。

## ⑦ その他・特記事項

この地区にモニターを設置しているが、他府県から説明が求められ、既に見学に訪問されている。

- ・三重県伊賀市市議会議員団5名

その他の説明

- ・三重県名張市市長説明
- ・埼玉県鳩ヶ谷市市議会議員自宅にてモニターを行っている。

一般企業

- ・漁業協同組合(埼玉県熊谷市)モニターを設置検証している。
- ・三重県志摩市渡鹿野島で生ゴミを出さないエコタウンを目指した取り組みの一環でモニターを行っている。
- ・東京・大阪の製造会社に技術提供を行っている。
- ・埼玉県日高市に技術提供を行っている。

海外



韓国、釜山、昌原国立大学学食処理

2006年10月27日設置

唐辛子、酢酸、NaClを多く含む食材が排出されているが、問題なく処理されている事から、技術協力を求められている。



韓国、釜山、韓国上場会社(株)ATCにて製造を行い、左同と同じ状態に製造可能な状態が構築されモニターを実施している。